取扱説明書

audio-technica

DIGITAL WIRELESS

DIGITAL WIRELESS HEADPHONES

ATH-DWL5500R

お買い上げありがとうございます。
本製品はデジタルワイヤレスヘッドホンシステム ATH-DWL5500 の増設用ヘッドホンです。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

内容物の確認

本製品を使用する前に、下記のものがすべてそろっていることを確認してください。
万一、不足など問題がある場合は、お買い上げの販売店または当社相談窓口へご連絡ください。

ヘッドホン
(ATH-DWL5500R)×1

充電器
(BC3422HP)×1

単3形ニッケル水素充電池
×2

・取扱説明書(本書)
・保証書

安全上の注意

本製品は安全性には充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

ヘッドホンについて

⚠警告

●心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の場所では使用しない
ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。

●本製品を医療機器の近くで使用しない
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。

●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない
交通事故などけがの原因となります。

●周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しない
交通事故などけがの原因となります。

⚠注意

●耳をあまり刺激しない適度な音量で使用する
大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。

●肌に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止する

●分解や改造はしない
故障の原因になります。

●ウイングサポート各部を取り外した状態でヘッドホンを使用しない
けがの原因になります。

充電器について

⚠警告

● AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)
過熱による火災など事故の原因になります。

●本製品以外には使用しない
過熱による火災など事故の原因になります。

●異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。

●コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む
過熱による火災など事故の原因になります。

●濡れた手で触れない
感電によるけがの恐れがあります。

●分解や改造はしない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

●強い衝撃を与えない
感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

●布などでおおわない
過熱による火災など事故の原因になります。

●プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る
過熱による火災など事故の原因になります。

●ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない
変形、故障の原因になります。

⚠注意

●長時間使用しないときは、コンセントから抜く
省エネルギーにご配慮ください。

●通電中の充電器に長時間触れない
低温やけどの原因になることがあります。

電池について

指定電池	単3形ニッケル水素充電池×2本　または　単3形アルカリ乾電池×2本

⚠危険

●電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水等のきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

⚠警告

●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●極性通りに入れる
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない
・幼児がなめた場合はすぐに水道水等のきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

●硬貨やカギなど金属製の物と一緒の場所に置いたり、電池の+と−を接続しない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●乾電池は充電しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使い切った電池はすぐに取り出す
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●長期間使用しない場合は電池を取り出す
液漏れによる故障の原因になります。

⚠注意

●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●変形させたりハンダ付けしない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●以下の場所で使用、放置、保管しない
・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
・炎天下の車内
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

●水に濡らさない
発熱の原因になります。

●指定の電池以外使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する
環境保全に配慮してください。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。

●本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

●本製品を設置する際、トランスミッターとヘッドホンの間に電波をさえぎるような障害物がないようにしてください。

●テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

●電池の消耗を防ぐため、使用後や本製品を使用しないときは本製品の電源を切ってください。

ワイヤレス製品について

本製品は 2.4GHz の周波数帯を使用します。この周波数帯域を使用するほかの機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みのうえ、ご使用ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許が必要)、特定小電力無線局(免許が不要)、およびアマチュア無線局(免許が必要)が運用されています。

1. 使用の前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の送信を停止してください。そのうえで当社相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置(例えばパーテーションの設置など)についてご相談ください。
3. そのほか、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や、ご不明な点がございましたら、当社相談窓口までお問い合わせください。

●本製品は日本国内でのみご使用いただけます。

●本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた特定無線設備(認可番号:007WWCUL0531)を用いています。無線局の免許は必要ありません。

●以下の行為は、法律で禁じられてます。
・分解や改造を行なう。
・本体内部に貼付の技術基準適合証明ラベル(〒マークを含むラベル)をはがす

●本体の表示について

2.4DS4
この無線器が 2.4GHz 帯を使用し、DS-SS 変調方式、与干渉距離が 40 m であることを表します。

●使用可能範囲
トランスミッターから約 30 mの範囲でご使用いただけます。トランスミッターとヘッドホンの間に障害物がある場合や建物の構造などによっては、使用可能な距離が短くなる場合があります。

●ほかの機器との同時使用
電子レンジ・デジタルコードレス電話・無線 LAN を使用する機器・Bluetooth 搭載機器など、本製品と同じ 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、これらの機器と離して設置してください。設置場所の変更で影響が回避できない場合は、「送信周波数の変更」を行なってください。

各部の名称と機能

① 電池ケース
指定の電池を入れます。

② WIRELESS SET UP ボタン
ヘッドホンとトランスミッターのペアリングを行なうときに使用します。

③ POWER ボタン
ヘッドホンの電源をオン/オフします。電源がオンのとき赤色に点灯します。電波がうまく受信できないときは、赤色で点滅します。
※ ペアリングを行なっているときも、赤色で点滅します。

④ VOLUME
音量を調整します。

⑤ イヤパッド
耳全体を覆うように装着します。

⑥ ヘッドパッド
頭にフィットし、快適な装着で視聴を楽しめます。

充電器の使いかた

初めて付属の電池（単3形ニッケル水素充電池×2本）を使用する場合は、付属の充電器で充電してください。また、使用中にヘッドホンの電源が切れる場合も電池の消耗が考えられますので、充電してください。充電のしかたは下記の手順に従って行なってください。

1. 図のように、充電器のふたをスライドさせて開きます。
2. 充電器に表示されている＋と－の表示に合わせて、単3形ニッケル水素充電池×2本を入れます。
3. 1. の逆の手順で、充電器のふたを閉めます。
4. 充電器の電源プラグを引き起こし、コンセントに差し込みます。充電が開始されると、充電インジケーターが緑色に点滅します。
5. 充電インジケーターが緑色の点滅から点灯に変わったら、充電完了です。充電池を取り出します。

※充電されていない状態から満充電までにかかる時間は約4時間です。満充電で約10時間ご使用いただけます。（使用条件によって時間が異なる場合があります。）

注意

- 充電器の＋と－の接点や、電池の端子はときどき乾いた布で拭いてください。
- 充電中は充電器や電池が温かくなりますが、異常ではありません。また、充電終了直後は温度が高くなっていますので、ご注意ください。
- 充電が完了したら、電池を充電器から取り出してください。
- 充電中、近くにあるテレビやラジオにノイズが入ることがあります。このような場合は、テレビやラジオから離れたコンセントをご使用ください。
- ホットカーペットの上やストーブの前面、直射日光の当たるところ、炎天下の車内など、高温になる場所で充電しないでください。高温になると温度保護機能が働き充電を停止することがあります。
- 気温が 0 ～ 40℃の場所で充電してください。
- 完全に放電していない充電池を充電すると、通常よりも早く充電が完了することがあります。
- 電池を充分に充電しても使用できる時間が短くなった場合は、電池の寿命が考えられます。新しい充電池に取り替えてください。
- 付属の充電器は、パナソニック製ニッケル水素充電池専用の充電器です。

電池の入れかた

本製品のヘッドホンは、指定の電池（付属の単3形ニッケル水素充電池×2本または単3形アルカリ乾電池×2本）を入れて使用します。電池の入れかたは下記の手順に従って行なってください。

1. ヘッドホンの電池ホルダーのふたを、矢印の方向にスライドさせ外します。
2. 電池ホルダーに表示されている＋と－の表示に合わせて、指定電池2本を入れます。
3. 図のように、電池ホルダーのふたの先端部を入れて、矢印の方向にスライドさせてふたを閉めます。

ヘッドホンを増設する

ヘッドホンは、電波の送信範囲内であれば複数台を同時に使用することができますが、使用前にトランスミッターとペアリングが必要です。下記の「ヘッドホンとトランスミッターのペアリングのしかた」の手順に従い、ペアリングを行なってください。

●ヘッドホンとトランスミッターのペアリングのしかた

1. トランスミッターとヘッドホンの POWER ボタンを押して、電源をオンにします。
   ※トランスミッターとヘッドホンを 1m以内に近づけてください。
2. トランスミッターの WIRELESS ボタンとヘッドホンの WIRELESS SET UP ボタンを同時に長押しします。
   トランスミッターの POWER インジケーターが橙色に、ワイヤレスヘッドホンの POWER ボタンが赤色にそれぞれ点滅しますが、点滅が点灯に変わるまで押し続けてください。
3. トランスミッターの WIRELESS インジケーターとヘッドホンの POWER ボタンが点灯したらペアリングの完了です。
   ※ ペアリングがうまくいかなかった場合は、再度ペアリングを行なってください。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

●ヘッドホン
乾いた布で本体の汚れを拭いてください。

●ヘッドホンのイヤパッド / ヘッドパッド
イヤパッド、ヘッドパッドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッドやヘッドパッドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。

●長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
●イヤパッド、ヘッドパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。イヤパッド、ヘッドパッドの交換や、そのほか修理については、販売店または当社サービスセンターへお問い合わせください。

テクニカルデータ

型式
オープンエアーダイナミック型

ドライバー
φ 53mm

再生周波数帯域
5 ～ 35,000Hz

電源
DC2.4V（付属の単3形ニッケル水素充電池×2本）
または DC3V（単3形アルカリ乾電池×2本）

連続使用時間
約10時間（1mW ＋ 1mW 出力時）
※付属の単3形ニッケル水素充電池で満充電の場合

質量
約 370g（付属のニッケル水素充電池含む）

交換イヤパッド
HP-DWL5500

付属品

充電器（BC3422HP）×1
単3形ニッケル水素充電池×2

（改良のため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付 / 平日 9：00 ～ 17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●相談窓口（製品の仕様・使いかた） 0120-773-417（携帯電話・PHS などのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　E メール：support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター（修理・部品） 0120-887-416（携帯電話・PHS などのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　E メール：servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ（サポート）　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp

1395-00470